



教員採用試験対策講座（新型コロナウイルス感染防止対策をとり対面で実施）

教職教育センターの 2021年度計画について

教職教育センター所長
知能情報学部教授 松本 茂樹



教職教育センターの2021年度計画のポイントのひとつに、教職課程におけるICT活用指導力の養成・充実に向けた取り組みがあります。

省令改正により、教職専門科目において含むべき事項として、新たに「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」の開設が義務化されることに対する対応を本センターとして滞りなく進めていくことは云うまでもありませんが、さらにICT機器（電子黒板、iPad等のタブレット、デジタル教科書等）を活用したICT活用教育の推進に力を入れたいと考えます。また、KONANプレミア・プロジェクトのサブプロジェクト「つながりと成長の教職」の目玉のひとつとして「「つながり」に注目した教育実践の研究と教員養成への応用」を掲げ、単に先進の情報技術を教職教育の場に導入・活用すること（教育のIT化）のみに甘んずることなく、ICT活用ならではの主体的・対話的

で深い学び（アクティブ・ラーニング）を実現する授業実践についての研究・教育を、教員養成の要と心得、積極的に推し進めていきたいと考えます。

先頃（令和3年3月17日）、デジタル教科書に関する文部科学省の有識者会議が「デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議 中間まとめ」を公表しました。その「中間まとめ」には、デジタル教科書（タブレット端末で利用できるデジタル化した教科書）の本格導入の時期（小学校における本格導入を2024年度に目指すこと）や「紙の教科書とデジタル教科書との関係についての検討」など、本センターが2021年度計画を進めていく上で、熟知すべき事柄が少なからず盛り込まれていると思われますので、文部科学省の意向も視野に入れた取り組みを進めて参る所存です。

今年度新たに「英語科教育法」を担当される先生からのメッセージ

国際言語文化センター教授 野村 和宏

今年度、甲南大学国際言語文化センターの英語担当教員として着任しました野村です。英語科目に加え、英語教員をめざす学生のための「英語科教育法」を担当しています。これまでに勤めた大学でも教育実習科目も含めて教職課程履修学生の指導をしてきました。その経験を生かして甲南大学の学生の皆さんと一緒に豊かな学びの時間をもっていきたいと考えています。

現在の日本の英語教育は学習指導要領からも分かるように、コミュニケーションの手段として英語が使えるようになることに重点を置いています。しかし誰もが国際的な舞台で英語を使って活躍するわけではなく、学習者によって英語を学ぶ目的は様々です。大学に入って学ぶ専門的な英語の勉強とは異なり、小・中・高の英語授業では、生徒が将来どのような職業についても、必要に応じて発展させていくための確実な英語の基礎を身につけることが大切です。このようにして学習者が生涯にわたり自律的に学び続けることにつながっていきます。

甲南学園の創立者である平生飢三郎先生は、人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を伸張させるという教育理念を掲げられた素晴らしい教育者です。甲南大学という恵まれた環境で学ぶ学生として、この平生フィロソフィーを忘れることなく、目の前の生徒たちにしっかりと向き合い、その成長を喜びとする教師になることをめざして一緒にがんばっていきましょう。



教職教育センター専任教員からひとこと

ボランティア活動について

定金 浩一（教職教育センター教授）

みなさんこんにちは。教職教育センターの定金です。センターの仕事分担で学校ボランティアの担当になりました。

今まで、学校ボランティア活動は、各自でボランティアを申し込んで、最後に成果として発表をするという形式で行われていました。今年担当になって、この形式を変えました。申し込みの段階から大学も関与するために、学校ボランティアについての注意と面接を行いました。そして、学校ボランティアで起こった問題や、担当の先生に相談できない悩みなどをフォローする体制を確立しました。

また、学校ボランティアという学校体験をより有効にするために、前期終了時または、後期開始時の前にボランティア経験をフィードバックする集まりを行い、体験を共有し、良き教員を目指す仲間作りをサポートしたいと思います。

教員採用試験について

藤原 健剛（経済学部・教職教育センター特任教授）

教職教育センターの藤原です。教員採用試験は難関です。得意な教科とはいえ、人を教える職業に就くのですから相当な覚悟と努力が必要です。

現役で合格した皆さんの先輩には、種類は違っても強い意志が見て取れました。「私は指定校推薦で大学に入ったので、もうこれ以上勉強できないというくらい勉強してみたかった」「第一志望の国立大学に行けなかったので、この場で頑張り切り結果を出したい」「今まで普通の頑張りしかしてこなかった。自分を試す！」。その思いを、「一度きりの人生だから一番したいことをする」「先生になる」と、ここが人生の岐路と踏んでエネルギーを集中してきたのです。

甲南大学は教職指導員の先生方、教職教育センターの専任教員、教科教育担当教員、事務室スタッフ、と万全の指導体制を敷いています。採用試験の細かいノウハウはその都度伝えます。一番大切なものは皆さんの「覚悟」と「執着心」です。志を同じくする者が教え合い、競い合い、それを私たち教職員が全力でサポートします。「オール甲南」で難関を突破しましょう！

教員免許状更新講習について

伊藤 朋子（文学部・教職教育センター特任教授）

教員免許更新講習では、文部科学省の方針である「主体的・対話的で深い学び」「カリキュラム・マネジメント」について、現職の教員の方にお話したいと思います。「アクティブ・ラーニング」（「主体的・対話的で深い学び」）は、形式的に対話型を取り入れた授業や特定の指導の型を目指した技術の改善に留まるものではなく、子供たちの質の高い深い学びを引き出すことを意図するものであり、さらに、それを通してどのような資質・能力を育むかという観点から、学習の在り方そのものの問い直しを目指すものである。文部科学省の定義では、「アクティブ・ラーニング」は、「教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法」です。

これまでと同様、教師をめざす皆さんとともに、教職課程で、ともに学んでいきたいと思っています。気軽に相談に来てください。

講座「学校体験」に参加しませんか？

八木 眞由美（法学部・教職教育センター特任教授）

甲南大学では、8月下旬から9月中旬に、2・3年次生の希望者を対象に、講座「学校体験」を実施しています。これは、実際に中学校・高等学校に赴き、学生ではなく指導者（教員）の視点から学校現場を体験するものです。4年次の「教育実習」とは異なり授業を担当することはありません。先生方が教科指導、生徒指導、学級経営、部活動等の教育指導に取り組みされている現状を参観したり、講義を受けたりすることを通して、実際の教育活動についての理解を深めます。

参加者からは、「それまで知らなかった学校現場を知ることができた」「自ら考えて動く行動力が身に付いた」「生徒や先生方と関わるコミュニケーション力が身に付いた」などの感想が寄せられています。この体験に参加することで、学校や教員が身近な存在となり、教員になるという意識がより確固なものとなっています。昨年度は、コロナ禍で実施できませんでしたが、今年度は、中学校2校、高等学校3校で実施予定です。皆さんの参加をお待ちしています。



教職教育センター 共同研究・実習室(KTL) 指導担当一覧

教職指導員の先生方が、教職教育センター共同研究・実習室(K-TEC LABO:略称KTL/11号館2階)に在室し、教職を目指す皆さんへの指導・相談等を行っています。

	月	火	水	木	金	土
10:00 ~ 13:00	社会・地歴・公民 10:00 ~ 12:00 加藤昌宏	日本語・キャリア教育 吉岡鎮香	学級経営・生徒指導 天野智博	社会・地歴・公民 岡本真一	数学 岡田眞和	小学校 9:00 ~ 12:00 田村泰宏
14:00 ~ 17:00	小学校 田村泰宏	理科 田中芳和	国語 山本康義	社会・地歴・公民 13:00 ~ 17:00 加藤昌宏	英語 秋宗英生	

◆上記の表には、先生の専門教科等を記載してありますが、教科等に関係なく、模擬授業実施や指導案作成、教職全般について、指導・相談を受けられます。授業のない時や可能な時間帯に、KTL・KTCを積極的に利用しましょう！

「withコロナ時代の大学生生活」 教職指導員の先生からのメッセージ

国語 ●

山本 康義 先生



中国の『三国志』には読書に適した「三余の時」として、「日の余の夜」「時の余の雨」「年の余の冬」が示されています。しかし、コロナ禍の中で外出を控えなければならない昨今、まさしく読書に勤しむべき第四の時でしょう。くしくも昨年は三島由紀夫の、今年は高橋和巳の、そして来年は川端康成の50回忌です。ぜひ文豪を偲んでください。

英語 ●

秋宗 英生 先生



私たちは今強いられる生活はマイナスに捉えがちですが、これは相変わらずの生活が基準だからです。視点を変えるときさまざまな課題の発見や遅れていた変革のスピードアップなど効用も見えてきます。急激な変化の中を進むには、より先を見通した大学生活が求められます。「今、何をすべきか・何ができるか」考えましょう。

数学 ●

岡田 眞和 先生



コロナ禍、ICT教育の必要性がますます高くなりました。来年度には、すべての教科で「ICTを用いた模擬授業」が課されるでしょう。教科の専門性ととともに、教師に必要な資質を身につけるためにも、一人より複数で前進する方が、視界がひらけ、いろんな不安も解消できます。KTL、KTC、Zoomでの切磋琢磨が合格への王道です。

理科 ●

田中 芳和 先生



withコロナ時代…私は週4日の高校の授業時、不織布マスクの中にガーゼも入れて、生徒に飛沫が飛ばないように注意しています。教職を目指す皆さんは、自宅での学習時間が多いと思いますが、音楽や読書、軽い運動などの気分転換だけでなく、晴れた天気の良い日は新たな発見をするために近所の散歩をしてみればどうでしょうか？

社会・地歴・公民 ●

加藤 昌宏 先生



コロナ禍で児童生徒の自殺が激増している。国立成育医療研究センターのコロナ×こども本部はこれまでに4回の報告書を発表した。2020年9月1日から始まった第3回アンケートの「おうちや学校であなたが考えや気持ちを話したり、話したことを取り入れてもらうためには、どのようにすればいいと思いますか？誰がどのようなことをしてくれたいと思いますか？」という問いへの自由回答に正対したい。※2020年8月～9月に急増

社会・地歴・公民 ●

岡本 真一 先生



現在のコロナ禍は、教員を目指す皆さんに多くの不便や不都合な環境を与えてきました。つい愚痴りたくもなる気持ちに同情いたします。しかし視座を変えると、大きく変化する今の時代を、逆に楽しみ(大きく変化する今の時代を、苦にせず楽しむ)工夫して乗り切る知恵と力こそ、これからの学校教育現場で一番期待されている教師の資質ではないでしょうか。甲南で学んだ皆さんに期待しています。

学級経営・生徒指導 ●

天野 智博 先生



不安な時期ですね。なかなか教職教養や専門教科の勉強が進まない、また面接のことを考えると不安でしかたがないと悩んでいることでしょう。現場の教員も様々なことで悩み苦しんでいます。その時、助けになるのは同僚だそうです。皆さんには仲間や指導員の先生がいます。来年の姿を想像して進みましょう。

日本語・キャリア教育 ●

吉岡 鎮香 先生



デジタル化が進むなかでも、リアルに筆記具で「書く」ことを大切に。日本よりデジタル化教育の進んだヨーロッパの国では、文字(表音文字)を正しく書けない子どもが増え、「書写」が見直されています。私たちも予測変換や自動変換に慣れすぎて、読めるのに正確に書けない文字(思い出せない文字)が年々増加している気がしませんか？

小学校 ●

田村 泰宏 先生



困難な状況の中でこそ鍛えることのできる「力」というものがあります。例えばリモートによるコミュニケーション力。限られたことばで思いをきちんと届けるよう、一語一語を研ぎ澄ますこと。相手への気遣い。互いにリスペクトする中で、常に学び合う姿勢を保つこと。次の時代の教育を切り拓く皆さんにこそ、期待しています。

※本学では、神戸親和女子大学通信教育部との協定により、卒業時に「小学校教諭一種免許状」の取得が可能なプログラムがあります。

主 な 活 動 記 録

2020年	
4月	【前期講座】 エントリースート・論文講座 → 中止(メールでの個別対応へ)
6月～7月	【教員採用試験一次対策講座】 集団討議・個人面接・場面指導等 写真①
7月～8月	教員免許更新講習(一部のみ開講)
8月	【教員採用試験二次対策講座】 写真②
9月	講座「学校体験」 → 中止
11月	第2回 教科別指導 写真③
11月7日	教員採用試験合格体験報告会 写真④
	甲南大学卒業生教職員の集い (継星会と共催) → 中止
12月	学外からの講師招聘 (ゲストスピーカーによる授業) 学校ボランティア・インターンシップ 等報告会 → 中止 【後期講座】(東京アカデミー) 教職教養対策講座(オンデマンド配信) 小学校教員免許取得プログラム説明会
2021年	
1月	東京アカデミー 全国模試
2月	【後期講座】(東京アカデミー) 一般教養対策講座(オンデマンド配信) 第3回 教科別指導 【春期講座】 自己PR力アップ～話し方・文章表現/ 地理基礎講座/歴史基礎講座/物理実 験・観察講座/生物実験・観察講座 面接・教育課題についての討論・場面 指導等/特別支援教育



新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

2021年	大学	教職教育センター
4月	4/1 入学宣誓式	
	4/5 講義開始	
	履修者数150名以下の授業は対面 /150名以上はWE B授業	
4/5 ～ 大阪府と兵庫県に1ヶ月間「まん延防止等重点措置」が適用。		
4/9 「新型コロナウイルス感染症拡大への対応について」(授業対策会議)		
4/13 【通知 / 文科省】教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令の施行について(教育実習特例)		
4/13 【通知 / 文科省】「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則の一部を改正する省令等の施行について」 (介護等体験の代替措置の実施)		
	4/15 「新型コロナウイルス感染症拡大への対応について(2)」(授業対策会議) ・4/19 (月)より、履修登録者数が100人を超える対面授業を、ウェブ活用授業とする。	【教育実習事前指導】 4/10 (土)、4/17 (土)、4/24 (土) 5コマ
	4/22 「新型コロナウイルス感染症拡大への対応について(3)」(授業対策会議) ・4/26 (月)より、ゼミ・実験を除き、全ての対面授業をウェブ活用授業とする。	【介護等体験】 4/22 【兵庫県教育委員会 / 通知】(特別支援学校)前期・後期とも介護等体験については、中止
	4/23 「クラブ・サークル活動の取り扱いについて」(新型コロナウイルス対策本部) ・4/25 (日)より、当面の間、クラブ・サークル活動は原則禁止(オンラインの活動は可)	4/24 介護等体験事前説明会 中止
		4/30 【兵庫県社会福祉協議会 / 通知】(社会福祉施設)前期・後期とも受入調整を行わない ➡ 代替措置を行う。(独)国立特別支援教育総合研究所が開発する免許法認定通信教育科目
		【ボランティア説明会・面接】 4/24 (土) 4限～
		4/17 第1回 免許教科別指導 2・3年生(理科のみ4/24)
		教職教育連絡協議会 (第1回)
		4/19 大阪市教員採用試験説明会 対面
		4/19 岡山市教員採用試験説明会 Y o u T u b e配信
		4/22 神戸市教員採用試験説明会 Z o o m対応
	4/22 岡山県教員採用試験説明会 Z o o m対応	
	4/23 兵庫県教員採用試験説明会 対面	
4/25 ～ 5/11 3回目の「緊急事態宣言」。東京都・大阪府・京都府・兵庫県		
5月		【前期講座】 4/27 願書・エントリーシート講座 5限
		5/6・5/7 面接対策基礎講座 18:00 ～ 20:00
		5/11 小論文対策講座 5限 → 中止
5/7 「緊急事態宣言」の期間延長。 5/31まで		
	5/7 「緊急事態宣言の期間延長への対応について」(授業対策会議) ・第2段階の授業形態を継続する。 (ゼミ・実験を除き、全ての対面授業をウェブ活用授業とする。)	【教育実習開始】 5月中旬～
		【教職指導員の対応】 4/26 ～ 5/10 通常どおりK T Lでの対面(あわせてZ o o m対応も行う)
		5/11 ～ 5/31 Z o o m対応(メール含む)対面は行わない
		6/ 1 ～ 6/20 Z o o m対応(メール含む)を継続する
5/28 「緊急事態宣言」の期間延長。 6/20まで再延長		
6月	5/28 「緊急事態宣言の期間再延長への対応について」(授業対策会議) ・第2段階の授業形態を継続する。 (ゼミ・実験を除き、全ての対面授業をウェブ活用授業とする。)	
	6/9 学生・教職員等を対象とした新型コロナウイルスワクチンの「職域接種」の実施について 接種は6月下旬以降できるだけ早く開始できるように準備中	【教育実習受入れ依頼説明会】 6/8・6/9 対面およびオンデマンド配信
		【教員採用試験対策講座】 講座1 ～ 6 6/21 ～ 8月末 (卒業生も可)
		【教育実習事前指導】 教科別 6月末～ 2コマ
6/20 「緊急事態宣言」の解除、「まん延防止重点措置」へ移行		
	6/21 履修者数が100名以下の授業科目は、対面での授業実施が可能となる。 なお、履修者数が100名を超える授業科目においては、W e bを活用した授業を継続する。	【教職指導員の対応】 6/21 ～通常どおりK T Lでの対面

事務室開室時間(授業期間中) ▶ 月曜日～金曜日 9:00～18:00 / 土曜日 9:00～13:00

甲南大学 教職教育センター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
TEL:078-435-2277 FAX:078-435-2278
E-mail:kyooshoku@adm.konan-u.ac.jp

● 教職教育センターホームページ ●

<https://www.konan-u.ac.jp/ktec/>

教職を目指すみなさんへの情報(採用情報、免許更新講習、講師登録制度、教員採用試験対策など)をお知らせしています。